

# からきた 菖蒲館

しょうぶかん

ハロー  
From Shobukan  
第14号



発行：2013年4月21日（隔月発行） No.014  
唐木田コミュニティセンター運営協議会 編集：広報部会  
公式ホームページ：<http://karakida.org/>  
メールアドレス：[karakidashobukan@ttv.ne.jp](mailto:karakidashobukan@ttv.ne.jp)



## 中沢池公園の花菖蒲

中沢池公園は、寛文年間（1661～72年）に農業用の溜池として造られた中沢池とその東側の谷戸に広がる菖蒲田があり、1992年多摩市の公園として開園した。毎年5月下旬から6月にかけては花菖蒲や黄菖蒲を楽しむことができる。

(写真中・多摩市提供)



## 私たちの街のみどり(第三回) ～鶴牧西公園の多様な空間～

大石 武朗

前回、鶴牧西公園は、自然が残された敷地に、昔の多摩の故郷を偲ばせる風景と親子三代で農耕文化(里山文化)を繰り広げ、その継承の場にすることを述べました。今回と次回は公園の主な部分について幾つか述べることにします。

### ① 木林と竹林の保全

水田と花の谷を挟んで南と北の二つの尾根にある雑木林と竹林は、ヤマザクラ、クヌギ、コナラ、イヌシデ、アカシデ(ソロ)、クリ、コブシ、ホオノキ、イロハモミジ、エゴノキ、シラカシ等と多彩な林床植物があり、モウソウチク、マダケの竹林と共に公園の象徴的な里山です。この里山は創造的レクリエーション活動を通じて農耕文化の継承を目指すための重要な資源の宝庫と云えます。雑木林と竹林の健全な育成管理は重要な課題です。現在、有志の皆様がこの育成管理にあたっています。

### ② 水の広場・「緑の家の北側テラス」

この公園の中心の「水の広場」は唐木田の谷の街を見わたし、富士山を望む視座(展望広場)としました。また、「緑の家の北側テラス」は果樹園を眼下に、多摩センターや中沢、松が谷方面の街並みを望む視座(展望広場)としました。

### ③ 水を活用したせせらぎ・池・水田

渇水期でも涸れない湧水点が二か所在りました。一つは「水の広場」の下から湧水を谷間のせせらぎを流して、水田に導き、一方は水路を経て池に至るもので冬も涸れることが有りませんでした。水田や水路・池の護岸の風景は、昔の多摩の風景の再現にこだわり、昔の多摩地域で良く見掛た玉石積にしました。玉石は昔多摩川で沢山採取されてきましたが、その頃既に採取禁止で栃木県産となり、玉石積職人を探すのに苦労しました。



写真-1 玉石積のある風景

もう一つの湧水点は、農家風休憩所の東の池の水源です。この池にはトンボは勿論、ヘイケボタル生息なら可能か、と考えていましたが未だ実現していません。なお、この文章を書いている3月中旬には、どうしたことか残念ながら、この池には水が有りませんでした。

### ④ 水田と深井戸

水田は四枚で合計約250㎡、荒木田土の本造りです。また湧水のみでは、年によっては稲作に水不足の恐れが有ったので、水の広場の池の補給水と災害対策を兼ねた深さ約150mの井戸を備えました。(数年前マンション建設の影響か水位が下がり、水が出なくなったようです。)水田は公園の暫定管理時代に、川井さんの指導で稲作をして、近隣の親子達と田植えや稲刈り、獲れたお米で餅つきをして楽しみました。なお、災害対策上の点からも深井戸の復旧と「関わるみどり」の水田の復活を期待しています。



写真-2,3 子供達の田植えと稲刈り  
(このつづきは、次回に)

筆者紹介：大石 武朗(おおいし たけろう) 造園家。元住宅都市整備公団勤務、多摩ニュータウン開発に長く携わる。著書：「多摩ニュータウン今昔」他。多摩市唐木田在住

## 「子供積み木遊び大会」ガーデンシティで30年 (第一回) 宮本 誠

ガラガラッ、ガッチャーン、ガラガラ！ソーレツ、ワーイ！3mにも積みあげた積み木を一気に崩して、子供たちは大騒ぎです。

私達、多摩都市・建築設計協会は毎年5月のガーデンシティで「子供積み木遊び大会」というイベントをやっています。場所は中央公園の大池の端、パルテノンの横のタイル舗装の広場で3日間通しです。10cm角で厚さ2.5cmの積み木1万個余りを広場にぶちまけて、勝手に遊んでもらうという趣向です。積み木は、私達が多摩市在住の建築設計家集団なので、関与する建築現場の建設会社の協力で端材などを提供してもらったりして溜まりに溜まった結果です。割れたりもしますので、今でも補充しています。

参加費なし、申し込み等も一切なし、ただ通りすがりにブラッと寄って勝手に遊んでくれればいいのです。完成！と思ったらスタッフに声をかけてくれて、作者と作品の写真をとって住所・氏名・年令を登録してくれば、あとで写真を郵送します。

更にあとで私達が作品講評会を行い、最優秀から3等賞くらいまで約10点ほどを選び、ちょっとしたご褒美と1点ずつ講評を付けて写真と一緒に送ります。賞に入らなくても写真と手紙を送ります。これ一切、どこかからの支援・寄付などがあるわけではなく、全くの私達のお遊びです。対象は私達としては一応子供なのですが、子供そっこのけで熱中する子供みたいなお父さんもいますし、なかなか区分しづらいところで年齢制限はしません。ただ講評会では慎重に審議？して、大人の作品に賞を出さないように気を付けています。

3日間で約600～800人程の参加者があるので、1万個以上の数でも皆に充分とは言えません。だから大きな積み木が崩れる時は大変です。皆一生懸命で積み木集めです。文頭の、ガラガラッ、ガッチャーン、ソーレツ！の、ソーレツはその掛け声です。

でも、ここで遊ぶルールは単純です。誰のそばにある積み木でも、積んでない積み木は誰でも使えます。積み木を運ぶために積み木収納箱を使うことは出来ません。両手で持てる分ずつしか運べません。自分のそばに箱に入れて確保も出来ません。そのかわり何個使っても構いません。

かなりリピーターがいます。小学生の時から大学卒業までかよった子もいます。

1983年第1回ガーデンシティ多摩から毎年欠かさず今年の5月で30年、一度も休まず開催しています。私達の設計協会の設立が丁度その頃で、協会の歴史そのものとなっています。

次回には、私達が何故こんなことをやっているのかなども、書いてみたいと思います。



筆者紹介：宮本 誠(みやもと まこと) 多摩都市・建築設計協会会長。(株)ABA設計主宰。少年少女合唱団多摩グリーンロタキッドクラブ主宰。多摩市南野在住

節電！創エネ！太陽光発電！

まずはホームページにアクセス！  
総合エネルギー館・エコハウス展示館  
（株）日本電カサービス  
フリーダイヤル0120-05-8210  
URL：<http://www.eco-room.jp/>



タイヤなら  
バッテリーなら  
オイル交換なら  
ジェームス。  
ジェームス

ジェームス唐木田店 多摩市唐木田1丁目9番 TEL.042-311-2885

株式会社 麻生 徹章 TEL.042(374)0330(代)  
FAX.042(374)0477  
〒206-0033 東京都多摩市唐木6丁目9番地1  
E-mail:prize@asou-kisyo.jp

営業品目  
バッジ・メダル カップ・トロフィー キーホルダー・キーホルダー・ストラップ  
校旗・社旗・会旗・優勝旗・懸垂幕・横断幕・のぼり・腕章・ワッペン  
看板(室内サイン・屋外アートサイン/デザイン設計 施工)

東京都知事許可 一般建設業(設-23)第126872号  
●その他各種記念品、特注品も承ります。☆ご用命を心よりお待ちしております。

<http://prize.asou-kisyo.jp/>

2013年 9/30まで  
プレミアム  
キャンペーン  
東急自動車学校  
多摩市唐木田3-6 tel.042-372-0109